

潮見橋地区福祉だより

—みんな大好き！ しおみばし—

発行 潮見橋地区社会福祉協議会

「潮田神社例大祭・本町通パレード」が盛大に開催されました！！

潮見橋地区連合会

会長 本田 健二 氏

こんにちは、潮見橋地区連合会会長の本田です。

今年も、潮田神社例大祭が開催されました。6月7日(金)は潮田神社の氏子町会34町会が出典し宮司による例大祭の式典がありました。6月8日(土)は氏子4町会による神社神輿の宮入・宮出が盛大に潮田地区を渡御しました。

6月9日(日)は本町パレードが開催されました。私自身は天候を心配していましたが、パレードに参加する皆さんの気持ちが天に通じたのか快晴に恵まれました。パレード開始13時の花火を合図に潮田中学校マーチングバンドの演奏を先頭に出発し、続いて山車と浴衣姿の女性による手踊りやお囃子も参加しました。祭りの最後を飾る各町会自慢の神輿は子供神輿7基・大人神輿13基による神輿渡御が始まり沿道から盛大な拍手や応援を受け、潮田交流プラザまで行進しました。

パレードに大勢の方々が参加するので何事もなく終了することを願っていたのですが、案ずることはませんでした。今回のパレードが事故もなく盛大に楽しく終了し安堵しました。

潮見橋連合各会長、そして各連合スタッフの方々のお陰で無事に終了したことに感謝します。本当にありがとうございました。

来年も例大祭・本町パレードが開催されればと思います。

最後に皆様のご健勝とご多幸を願って挨拶とさせていただきます。有難うございました。



*
潮見橋地区社会福祉協議会は、皆様からお預かりした贊助会費の還元金を地域の様々な福祉事業に有効利用させていただいております。(令和5年度：還元金￥489,500) 今年度もよろしくお願いします。

令和6年度潮見橋地区「社会を明るくする運動」講演会

令和6年7月14日(日)10:00~11:00 下野谷小学校図書室にて

演題：オーバードーズについて

講師：薬剤師 石渡 宏衛 氏



令和6年7月14日（日）午前10時から下野谷小学校図書室において潮見橋地区社会を明るくする運動講演会を50名参加のもと、現在社会問題にもなっている「オーバードーズ」をテーマに、薬剤師かつ保護司の石渡 宏衛氏を講師として開催しました。

当日は、潮見橋地区連合会本田会長をはじめ、潮見橋地区社会福祉協議会会长・事務局長、下野谷小学校長及び潮田地区センター職員の方々からのご挨拶をいただき講演会が始まりました。

講演会は講師の挨拶と自己紹介から始まり、日頃から耳にする薬剤の説明やオーバードーズに関して話していただきました。薬は身体を回復させるもので危険なものではないが、「決められた容量・用法」を守らなければ危険なものになってしまう場合がある。けっして「気持ちを高める・気分を変えたい・ストレスから解放されたい」等、一時の感情で服用するものではない。過剰に摂取することはせず正しく服用して欲しい。薬剤の乱用防止の意識を持ち、まわりにも広めてほしいとのことでした。

最後には大麻や麻薬等の説明もあり、参加者からは、「本当にためになる話だった」「オーバードーズという言葉は知っていたが詳しい内容が聞けて良かった」など、多くの参加者から同様なご意見ご感想をいただきました。最後に、今回の社会を明るくする運動講演会を開催するにあたり、ご協力いただいた皆様に御礼申し上げます。（潮見橋地区保護司一同）



出口 晴基 氏

新任保護司のあいさつ



生まれ育ったこの地で、新任保護司としてスタートしました。新任研修会や先輩保護司のアドバイスを受けながら半年が過ぎようとしています。

面会する対象者が、仕事に就き毎日を頑張っている姿に、私自身が力をもらうことも多く、心から応援したいと思っています。

これからも明るく元気な地域社会づくりに微力ですが手伝わせていただきます。
どうぞよろしくお願ひします。

～ 納涼祭の様子 ～



下野谷一、二丁目自治会



潮田一丁目町会

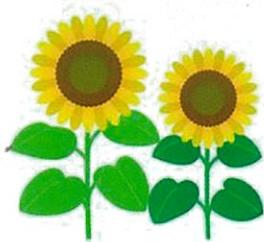
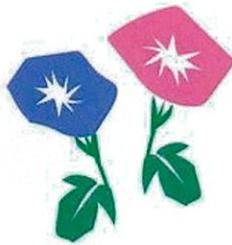


本町通三丁目自治会



～ 外国につながる親子のための「ちびっ子夏まつり」～

令和6年8月20日(火) 10:00～ 潮田地域ケアプラザにて



「鶴見区地域福祉保健計画（鶴見・あいねっと）とは」

あいねっとチームリーダー（潮見橋地区担当）

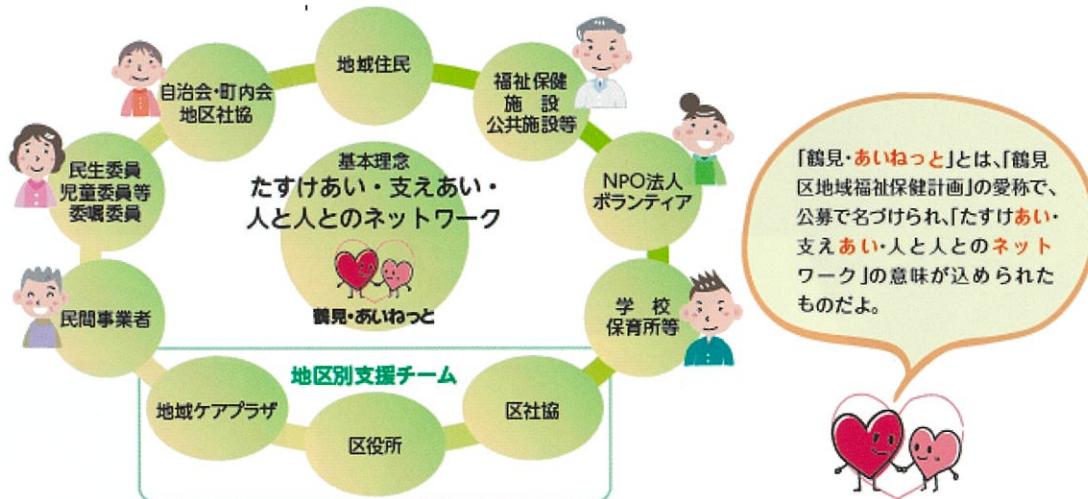
鶴見区役所生活衛生課 白川 冬

地域福祉保健計画とは、誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせる地域づくりを目指し、住民、事業者、公的機関（行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ等）が福祉保健などの地域の課題解決に協働して取り組み、身近な地域の支えあいの仕組みづくりを進めることを目的として横浜市が推進している計画です。

鶴見区では、子どもも大人も、障害のある人も誰もが安心して健やかに暮らせるまちづくりのための活動を「鶴見・あいねっと」と呼び、「たすけあい・支えあい・人と人とのネットワーク」を基本理念として、区民の皆様、関係団体・機関、事業所などとともに、平成17年度から取組を進めています。

潮見橋地区では、第4期地域福祉保健計画（令和3年度から令和7年度）の地区計画に基づき、様々な活動を行っていただいている。今後は潮見橋地区の第5期地域福祉保健計画（令和8年度から令和12年度）を策定していくことになります。

今までの活動を振り返り、これから潮見橋地区が、引き続き安心して健やかに暮らせる街となるよう、計画策定のお手伝いをさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひいたします



編集委員<広報活動部会>

部会長：金井 治 部員：中村 美奈子、瀬下 弘和、長谷川 妙子、壱岐村 高峰、山本 守、富田 直、小原 真由美